透析患者に関する薬剤情報 医療法人仁真会 白鷺病院 薬剤科

◎ノイロビタン配合錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】VB1, 2, 6, 12 複合剤 【分類】ビタミンB1, B2, B6, B12 製剤

【単位】◎配合錠

【常用量】1~3 錠/日

【用法】分割投与

【透析患者への投与方法】減量の必要はない (5) 【その他の報告】水溶性ビタミン複合剤の服用によって死亡リスクが有意に低下する (Fissell RB, et al: Am J Kidney Dis 44: 233-239,2004)

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし(1)

【特徴】神経機能の円滑化を目的としており、ビタミン類の欠乏又は代謝障害に用いられる。4 錠中にオクトチアミン 100mg, リボフラミン 10mg, 塩酸ピリドキシン 160mg, シアノコバラミン 1mg 含有

【主な副作用・毒性】消化器症状,めまい

【TDM のポイント】TDM の対象にはならない

【更新日】20140505

※正確が情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適別性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、 直接または間路がに生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。 ※本サイトに掲載の記事・写真などの無期産載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。